

タクシーの隔日勤務はきついか？【体験談】

2021年9月16日 2023年6月20日

結論、人によります。

「慣れれば楽」という人もいれば、「きつい」という人もいます。

隔日勤務を数か月经験後、夜日勤に変更した筆者の感想としては「二度とやりたくない」です。

※感じ方は個人差があります。タクシーの隔日勤務自体を否定する内容ではありません

※隔日勤務という勤務形態がきつかったのであって、タクシードライバーの仕事自体はそれほどきついとは感じませんでした

配車アプリのすべてがわかる記事

タクシー アプリ おすすめ

タクシー配車アプリおすすめ比較完全版 2023

こんな方におすすめ タクシーをアプリで呼びたいすべての人 2023年8月現在、国内で使える主要タクシーアプリは以下です。GO ←全国でおすすめ！ S.RIDE ←東京・大阪・名古屋でおすすめ！ ...

続きを見る

【今の仕事をすぐ辞めたい！】

上司や会社との関係が良くないなどで自力で退職するのが難しい人は、確実に退職できる「退職代行サービス」という選択肢もあります。

おすすめ退職代行サービス

退職代行ガーディアン

【おすすめタクシー転職サイト】

タクシードライバーになるなら、直接タクシー会社に応募するより転職サイト経由のほうがお得です。

おすすめタクシー転職サイトは以下。

転職道.com

タクシー会社からスカウトが届く
求人数が業界最大級
転職支援金キャンペーン中
>>転職道.comの詳細

【参考】おすすめ配車アプリ「GO」

・新規インストールで500円分、さらにコード（友達等から入手）入力などで最大6500円分のクーポンGET！

↓GOをスマホカメラでダウンロード↓

CLOSE

もくじ（タップで移動）

タクシーの隔日勤務がきつい理由

DNAレベルで無理がある

一回の勤務時間が超長い

隔日勤務のほうが楽な理由

2日分の仕事を1回でまとめてできる

勤務形態を変更できるタクシー会社がおすすめ

タクシーの隔日勤務がきつい理由

筆者が隔日勤務がきついと感じた理由は以下。※個人の感想

DNAレベルで無理がある

隔日勤務は簡単に言えば48時間を1サイクルとした勤務形態です。

本来2日に分けてやる仕事を1回にまとめてやってしまおう、という感じです。

かといって、二日分の睡眠をまとめてとることは難しいので、

①勤務中の仮眠

②勤務後の仮眠

③翌勤務前の本睡眠

と 48 時間サイクルのなかで 3 回に分けて睡眠をとるのが一般的です。

さらに休日（明け休みではなく完全な休み）を挟むことでこのサイクルがややこしくなります。つまり、休日はなんとなく 24 時間サイクルで過ごしてしまうので、その後、なんとか順応しかけた 48 時間サイクルに戻るのが難しいです。

人間を含めて地球上のほとんどの生物（おそらくすべて？）は地球一周の 24 時間サイクルに適用するような構造となっています。

つまり、隔日勤務はこの 24 時間サイクルを無視した DNA レベルで無理のある勤務形態、と筆者は考えます。

ちなみに、タクシー以外でもバスやトラックなどで稀にこの勤務形態を採用している職種があるようです。

隔日勤務により筆者が体感した感覚は以下。

生活リズムが安定しない

一般的には勤務時間が固定であれば、自動的に起床時間、就寝時間が決まるので生活リズムは安定すると思います。

隔日勤務の場合、勤務時間は固定ですが、就寝時間を定めるのが難しいです。さらに休日を挟むことでリズムが狂います。

常に眠い

起きているときのほとんどの時間が常に眠いです。

特に仕事の後半、勤務後の仮眠後（明け休み）は常に頭がボーっとしていました。

睡眠が浅い

起きている時間眠い、睡眠時間が不規則⇒睡眠が浅くなる⇒さらに眠い

と悪循環に陥ります。

命を削っている感覚

「隔日勤務は慣れる」という意見もあります。

しかし、筆者は約4ヶ月隔日勤務を続けましたが慣れることはありませんでした。

大げさな言い方ですが、まさに「命を削っている」「寿命が縮まる」感覚でした。

一回の勤務時間が超長い

隔日勤務は2日分の仕事をまとめて1回でこなすので、簡単に言えば1回あたりの勤務時間は通常の「倍」です。

通常8時間勤務とすれば隔日勤務は16時間です。

勤務時間が長いことで筆者が感じたことは以下。

集中力がもたない

筆者の場合、隔日勤務の後半はどう頑張っても集中力が続きませんでした。

集中力が落ちると効率が悪くなる、事故リスクも上がるので、最後まで粘ろうとはせず、最低乗務時間を満たす範囲内でなるべく早く帰庫、帰宅していました。

体が臭くなる

タクシーの車内は空調が効いており、仕事に汗をかく、ということは少ないですがそれでも 15 時間以上乗務を続けていると臭くなります。とくに足がヤバいです。

対策として運転中は通気性の良い靴を履き、さらに替えの靴下を用意していました。

隔日勤務のほうが楽な理由

一般的に隔日勤務のほうが楽といわれる理由は以下。

2 日分の仕事を 1 回でまとめてできる

隔日勤務が楽な理由を一言でいうと、「2 日分の仕事を 1 回でまとめてできる」に尽きると思います。

これによって、以下のメリットが発生します。

会社に行く回数が半分になる

会社に行く回数、通勤回数が単純に一般的な勤務形態の半分になります。

よって、通勤に要する時間、お金も半分になります。

家が会社から遠ければ遠いほど、このメリットが大きいです。

営業所での作業がほぼ半分になる

法人タクシードライバーはタクシーの営業の前にタクシー会社の営業所に出社する必要があります。

また、営業終了時も営業所に帰庫する必要があります。

基本的には、営業所での1勤務あたりの作業量は隔日勤務・通常勤務（日勤）でほぼ変わらないので、単純に隔日勤務は通常勤務の作業量の半分になります。

具体的な作業内容は以下。

【出勤時】

着替え

車両点検

点呼

【退勤時】

業務報告

納金

着替え

洗車

筆者が特に面倒と感じたのは「洗車」です。洗車の回数が半分になるのは隔日勤務の大きなメリットといえます。

休日が多くなる？

「タクシーの隔日勤務は休日が多い」と言われることがよくありますが、筆者的にはかなり語弊があると考えます。

たしかに、隔日勤務では48時間サイクルの後半は連続した自由時間なので、それを業界では「明け休み」と呼んでいます。

明け休み＝休日と考えれば、一般的な隔日勤務の出勤日数は13日/月なので、月間17日くらいが休みとなります。

筆者の考えは「明け休み≠休日」です。2日分の自由時間をまとめてとっているだけです。

タクシーの隔日勤務はきつい？現役ドライバーがメリット・デメリットを徹底解説

働きかたと待遇

2020年12月20日

2023年7月25日

電話面談で非公開求人を紹介してもらえらる↓

ドライバーズワーク【タクシー】

タクシー業界に興味がある人

タクシードライバーの隔日勤務って、きつそう…。

自分にもできるかどうか、隔日勤務について詳しく知りたい。

タクシー業界への転職を考えている方は、「隔日勤務」に対応できるかどうか不安な方も多いと思います。

隔日勤務とは、簡単に説明すると「20時間働いて20時間以上休憩する」という勤務形態です。朝の6時に出勤し、帰りは深夜2時前後になります。

正直なところ、隔日勤務はきつい面も大きいです。もちろんそれだけではなく、月の半分以上が休みになるなど、人によってはメリットもたくさんある働き方です。

この記事では、隔日勤務がどんなものなのか、大変さや魅力についても解説していきます。

記事を書いている私は、タクシー歴5年の現役ドライバーです。

私自身は、昼夜勤というシフトでこれまで働いてきています。隔日勤務で働いたことはありませんが、私が働いてきた昼夜勤とは、夜間働くことや生活リズムが不規則であることなど共通点が多いです。

この記事では、私の周りにいる隔日勤務で働いているドライバーも参考にしながら、これまでのタクシー経験をふまえて、隔日勤務について詳しく解説しています。

タクシードライバーの隔日勤務のきついところ分かる。

隔日勤務が実際どんな感じなのかが分かる。

ブログの筆者について

トモ

このブログの管理人（現役ドライバー）

タクシー運転手歴 6 年

無事故 4 年以上

運行管理資格保持（内勤 1 年経験）

Twitter アカウント (@shota_thanks)

読みたい場所にジャンプ

タクシードライバーの隔日勤務はきつい？

隔日勤務は労働時間が長い

隔日勤務ならではの生活リズムには慣れが必要

隔日勤務のタクシードライバーは帰宅するときが辛い

隔日勤務のシフトはどうなってる？

隔日勤務は休日が多いことが最大の魅力

隔日勤務のタクシードライバーはどうやって睡眠をとっている？

タクシーは、隔日勤務の他にも勤務形態がいろいろある

隔日勤務の売上はどれくらい？

まとめ(隔日勤務が向いているのはどんな人？)

タクシードライバーの隔日勤務はきつい？

「タクシードライバーの隔日勤務はきつい？」という質問に対して、答えは「イエス」。隔日勤務はきついです。

隔日勤務がきついのは以下のような点です。

隔日勤務は労働時間が長い

隔日勤務ならではの生活リズムには慣れが必要

隔日勤務のタクシードライバーは帰宅するときが辛い

それぞれ詳しく解説していきます。

隔日勤務は労働時間が長い

隔日勤務の1回の労働時間は、20時間程度と非常に長いです。一般的な会社だと8時間勤務が基本だと思いますので、それに比べて1.5倍も長いんです。

隔日勤務で働いているタクシードライバーは、朝の6時に出勤して、そこから20時間働いて翌日の早朝2時くらいに戻ってくる人が多いです。

タクシーでは一般的な隔日勤務ですが、他の職種ではこのような働き方がほとんどないため、「労働時間が20時間ってどういうこと？」と思いますよね。

実際には20時間ぶっ続けで働くわけではなく、勤務時間内に長めの休憩を何回もとります。タクシードライバーは自分の裁量でいつでも休憩をとることができるので、その点は融通が効くんですね。

トモ

隔日勤務は労働時間が長いので、事故を起こさないためにも無理せず休憩をしっかりとることが重要です。

ちなみに、隔日勤務の拘束時間は、法律で21時間以内と定められています。また、勤務終了後は継続して20時間以上の休息をとらなければならないということも決められています。その点は法律に守られているので安心してください。

隔日勤務ならではの生活リズムには慣れが必要

前述のとおり、隔日勤務は「20時間働いて20時間以上休憩する」の繰り返しです。

この隔日勤務ならではの生活リズムに慣れるまでが大変なんですね。私の周りのドライバーもこの点に苦労したそうです。

隔日勤務で働いているドライバーはどんな感じで生活送っているのか気になる方のために、モデルケースを紹介します。

隔日勤務の1日の流れの例

6:00

会社に出勤

まずは営業所に出勤します。

6:30

出庫

日常点検や点呼を終えたのち、タクシーで出庫します。

6:30-12:00

午前の営業

午前中の営業を行います。メインの客層は通勤客や病院への通院客などです。

12:00-13:00

休憩

昼食をとります。

13:00-17:00

午後の営業

午後の営業を行います。この時間帯のメインの客層は都心部のビジネスマンなどです。

17:00-18:00

休憩

夕食をとります。

18:00-20:30

夜間の営業

夜の営業を行います。この時間帯は、郊外から夜の街へ繰り出すお客様が多いです。

20:30-21:00

給油

ガソリンスタンドで給油します。

21:00-22:00

休憩

これからの深夜勤務にそなえて仮眠をとります。

22:00-翌 1:00

深夜の営業

終電を逃した乗客が見込め、割増料金にもなるため営業チャンス大の時間帯です。

1:00-2:00

帰社

会社に戻り、洗車と納金をすませてから帰宅します。

隔日勤務から働いて帰ったその日は、丸1日休みになります。早朝の3時くらいに家に帰ったら、お風呂に入って2~3時間仮眠。あとは普通に休日を過ごしているタクシードライバーもいます。

次に出勤する翌日の朝までは自分の時間を自由に使うことができます。

隔日勤務のタクシードライバーは帰宅するときが辛い

隔日勤務が終わって自宅に帰れるのは早朝ですが、この時間帯がいちばん眠気がくるとい
うタクシードライバーが多いです。

仕事が終わった安心感や長時間勤務の疲れから、眠気がどっと押し寄せてくるんですね。

タクシー会社によっては仮眠室が用意されていて、車通勤のタクシードライバーは仮眠を
とってから帰宅する人もいます。

トモ

私も夜勤で働いているときに、勤務中は緊張状態で眠くなくても、会社に戻ってから急に眠
くなった経験があります。

そんなときは無理しないで仮眠をとるのがベストですね。

隔日勤務のシフトはどうなってる？

「20時間働いて20時間以上休憩する」の繰り返しというのは一体どんなシフトが組まれ
るのか、気になる方も多いと思います。そこで、隔日勤務の1ヶ月のシフトの例を表に
してみました。

隔日勤務の一ヶ月のシフトの例

月	火	水	木	金	土	日	
1	出	2 明	3 出	4 明	5 出	6 明	7 公
8	出	9 明	10 公	11 出	12 明	13 出	14 明

15 公 16 出 17 明 18 出 19 明 20 公 21 出
22 明 23 出 24 明 25 公 26 出 27 明 28 出
29 明 30 公

出…出勤日(12日) 明…明け番(12日) 公…公休日(6日)

隔日勤務は、2日分を1回の勤務で働きます。

出勤日の翌日は、「明け番」といって休みになります。

公休日も休みです。明け番と公休日がかっついているところは連休になりますね。

こうして見ると気づいてしまう方もいらっしゃるかもしれません。そう、隔日勤務は休日が多いのです。

隔日勤務は休日が多いことが最大の魅力

隔日勤務は大変なことばかりではありません。前のシフト表で見たとおり、休日が多いという特徴があります。

前の章のシフト表では、出勤日が12日、休みは明け番と公休日をあわせて18日間ということになります。

なんと、月の半分以上が休みなのです！

休みが多いのは、法律で定められているからです。隔日勤務の1ヶ月の拘束時間は262時間以内と決まっています。

例えば、勤務1回分の拘束時間を20時間とすると、以下のようになります。

$262\text{h}(\text{法定拘束時間}) \div 20\text{h}(\text{拘束時間}) = 13.1\text{日}(\text{出勤日})$

出勤日数が少ないことが納得できますよね。

隔日勤務で働いているタクシードライバーの出勤日数は、1回の勤務時間により異なりますが、12～14日くらいが一般的です。

トモ

隔日勤務は月の半分以上が休みです。あなただったら、休みの日になにをしますか？
最近では副業が流行ってきていますが、副業を認めているタクシー会社だったら、こうした活動にも時間を使えますね。

隔日勤務に魅力を感じたなら、タクシー専門の転職エージェントに話を聞いてみるのもおすすめです。

ドライバーズワークは、業界に精通した専門アドバイザーが、あなたの希望に合った求人を紹介してくれます。

条件の良い求人は非公開になっていることもあるのですが、そうした求人情報にアクセスできるのもメリットです。

もちろん全て無料で使えるので、興味のある方は以下のボタンから相談してみてください。

＼ 1分で登録完了 ／

[ドライバーズワーク【タクシー】](#)

[ドライバーズワークの使い方](#)

STEP

[ドライバーズワークで会員登録](#)

[ドライバーズワーク【タクシー】](#)

上記リンクから入ったページで、ご自身の情報を入力します。

※所要時間 1分

※細かい住所などの入力はありません

STEP

[日程調整](#)

ドライバーズワークの担当者から電話がかかってくるので、電話相談できる日を答えます。

STEP

[電話相談](#)

転職したい時期やどんな条件で働きたいかを伝えましょう。

トモ

例えば「半年以内の転職を考えている」や「ボーナスが〇〇円貰えるタクシー会社を探している」と伝えてみましょう。

非公開求人を紹介してもらうこともできますよ！

ここまでやれば、あとはドライバーズワークにお任せでオッケーです。

自分自身で求人応募もできますし、担当者から非公開求人を紹介してもらうこともできます。

最短 2 日での面接セッティング実績もあるので、転職活動をスピーディーに進めることが可能です。

まずは以下のボタンから登録してみてください。

＼ 1分で登録する ／

ドライバーズワーク【タクシー】

隔日勤務のタクシードライバーはどうやって睡眠をとっている？

隔日勤務のタクシードライバーは、早朝から出勤するため普通に夜眠ることができます。

勤務を終え戻ってくるのが早朝 4 時くらいなので、夜までに 2~3 時間仮眠をとるタクシードライバーが多いようですね。

夜勤専門の勤務だと、昼間に睡眠をとって夜間働く生活になりますが、隔日勤務の場合は普通の人と同じように夜間に睡眠をとれるので、このあたりは生活しやすいのではないかと思います。

タクシーは、隔日勤務の他にも勤務形態がいろいろある

タクシードライバーの勤務形態には、隔日勤務のほかにもいくつかあります。

それぞれの勤務形態を比較しやすいようにまとめてみました。

昼勤

早朝から夕方までの勤務

夜勤

夕方から早朝までの勤務

昼夜勤

昼勤と夜勤が週ごとに入れ替わる勤務

隔日勤務

1回の勤務が20時間くらいで、勤務した次の日は休み

トモ

隔日勤務は、勤務時間が20時間程と最も長いですが、その他の勤務形態では、勤務時間は12時間程度です。

隔日勤務の売上はどれくらい？

タクシードライバーの給料は歩合制が基本となっています。

なのでタクシードライバーの給料は、売上が多ければ多いほど増えていきます。

タクシードライバーの売上や給料は地域に異なるため一括りにはできませんが、東京都であれば隔日勤務で1日あたり5~8万円くらいの売上になるはずです。

隔日勤務は、タクシードライバーの勤務形態の中では稼ぎやすい方です。

勤務形態を稼ぎやすい順に並べると、「夜勤>隔日勤務>昼夜勤>昼勤」という感じになります。

トモ

この順番は営業するエリアや営業方法、タクシー会社などによって異なってきますが、傾向としてはこんな感じです。

まとめ(隔日勤務が向いているのはどんな人?)

ここまで書いてきたように、タクシーの隔日勤務は勤務時間が20時間くらいと長いですが、月の半分以上が休みです。

長時間勤務と生活リズムが特有で、慣れるまでは体への負担がかかりやすい勤務形態です。

体への負担がかかりやすいことを除けば、タクシードライバーの勤務形態の中でも稼ぎやすく休日が多いため、もっとも効率的な働き方ということができるといえるでしょう。

そんな隔日勤務に向いているのは、以下のような人だと思います。

体力に自信がある人

たくさん稼ぎたい人

将来へ投資するための時間が欲しい人

趣味に使える時間がたくさん欲しい人

この記事ここまで読んでいただき、タクシードライバーに転職してみたいと思われた方には、まずはタクシー専門の転職エージェントに登録してみることをおすすめします。

タクシー業界に精通したアドバイザーに相談できますし、Web サイトには載っていない非公開求人を紹介してもらうこともできるからなんですね。今回紹介した隔日勤務を取り入れている会社とそうでない会社があるので、そういった情報も詳しく効くことができます。

条件の良い求人というのは、なかなか Web には公開していないものなんです。

私のおすすめは、なんといってもドライバーズワークです。

タクシー運転手の仕事ってほんとにきついのか? ドライバーが語るきついポイントを紹介
【2022年3月更新】

更新日: 2022年12月02日 | 公開日: 2020年07月31日

約15分

じっくり読みたいアプリ
タクシー転職ドライバー/運転手全般働くお役立ち
地理試験/道路転職・就職面接

この記事シェアする

LINE

タクシー運転手の仕事ってほんとにきついのか？ドライバーが語るきついポイントを紹介
【2022年3月更新】

タクシードライバーの仕事は、「きつい」といわれることもあります。

確かに、朝早くから夜遅くまで、ずっと活動しているイメージがありますよね。

そもそもタクシードライバーというお仕事を選ぶという機会が中々このページに出会うまで、なかったのではないのでしょうか？

それだけ普段から日常当たり前に溶け込んでいる風景であり、かつ「人を乗せて運転しているものの…実際はどんな仕事なのかが読めない」といった疑問点も多いと思います。

その他、タクシードライバーは、どんなところがきついと言われているのでしょうか。

今回は、タクシードライバーのきついポイントときつさの裏側に隠れたメリットについて紹介します。

この記事は2021年1月に更新されました。

- ・きつくないタクシー求人の探し方や実際の求人例について（2020年10月）
- ・実際の求人例の更新（2021年1月）
- ・最新情報に更新（2022年3月）

見出し [非表示]

- 1 タクシードライバーの仕事はここがきつい
 - 1.1 労働時間の長さがきつい
 - 1.2 給料が低いのがきつい
 - 1.3 様々な顧客対応がきつい
 - 1.4 地理に詳しくならないといけないのがきつい
- 2 タクシードライバーの仕事はきついことだけじゃない
 - 2.1 安定した労働時間や休みが多いことも
 - 2.2 休みは工夫次第！
 - 2.3 多く稼ぐチャンスでもある
 - 2.4 未経験者でも「配車アプリ」依頼で仕事しやすい
 - 2.5 国内最大手配車アプリ「GO」
 - 2.6 都内最大級、全国ネットワーク展開中「S.RIDE」
 - 2.7 外資系最大手配車アプリ「DiDi」
- 3 そんなタクシー運転手に向いている人とは？

3.1 大切なのは「素直さ」

4 きつくないタクシー求人の探し方や実際の求人例

4.1 労働時間が長くない求人を探す

4.2 平均売り上げや歩合が高い求人を探す

4.3 クレームが少ない会社や対応がうまい会社を探す

4.4 カーナビなどの設備が整っている会社を探す

4.5 ノルマが無い会社や休みのシフトが決まっている会社を探す

4.6 ストレス無く働ける社風の求人を探す

5 未経験でもおススメの企業

5.1 『国際自動車』(km)

5.2 研修も安心の“ホスピタリティカレッジ”併設

6 タクシー業界への転職を考えるなら？

7 まとめ

タクシードライバーの仕事はここがきつい

「タクシードライバーの仕事はきつい…」と耳にしたことがある方も多いのではないのでしょうか。

近頃はテレビメディアや、大手ポータルサイト経由のネットニュースをはじめとした媒体などでもタクシードライバーに関わるニュースなどは面白おかしく取り上げられる事が多いため、とかく噂だけが先行したりしてしまいがちなお仕事の代表例と言えるお仕事かもしれませぬ。

具体的にどういった点がきついと感じさせるのか、実際のドライバーの方々の声を紹介します。

労働時間の長さがきつい

まずひとつめは、勤務時間の長さが挙げられます。

タクシードライバーの勤務体系は隔日勤務、昼日勤、夜日勤の3つが一般的です。

なかでもきついと感じやすいのが隔日の勤務体系だといわれています。

隔日勤務の1日の平均労働時間は15~20時間にもものぼり、拘束時間が長いのが特徴的です。

また勤務時間が安定しないのも、きついつと感じる理由でしょう。(但し拘束時間の中でしっかりと休み時間をはじめ、一人の時間を確保しやすいお仕事ではあります。)

給料が低いのがきついつ

次に、給料の低さが挙げられます。

タクシードライバーの給与体系は歩合制となっているため、営業成績が給料に大きく影響しています。たくさんお客さんを乗せた月の給料は良くても、あまり乗せられなかった月は低くなってしまいうなど、収入が安定しないことも給料が低いと感じさせる要因のひとつでしょう。

様々な顧客対応がきついつ

また、顧客への対応もきついつといわれる原因に挙げられます。

タクシードライバーは、さまざまなお客さんを乗せなければいけません。人と接することに慣れていない方だと、お客さんへの対応がきついつと感じる原因になることもあるでしょう。

また、深夜の時間帯ですと泥酔しているお客さんの対応をしなければいけないこともあります。金曜の夜は繁華街を走ればこのようなケースは日常茶飯事と言えましょう。

このようなお客さんへの対応で精神的に疲れてしまい、きつさを感じることもあるようです。

地理に詳しくならないといけないのがきついつ

最後に、地理に詳しくならないといけないことが挙げられます。。

お客さんを目的地までスムーズに運ぶためには、近道や裏道を知り、渋滞を避ける必要があります。

道を覚えるのが苦手の方だと、きついつと感じてしまうでしょう。

タクシードライバーの仕事はきついことだけじゃない

前項では、タクシードライバーの仕事のきつさを述べました。

読めば読むほど「大丈夫かな…」と不安になってしまっは仕方ありません。

ご安心ください。もちろんタクシードライバーのお仕事はメリットもたくさんあります。

実は、「きつさ」というデメリットも、視点を変えると他業種の仕事にはないメリットだったりするのです。うまくいけば…このタクシードライバーという仕事を通じて『自分らしさ』を取り戻せるかもしれませんよ！

安定した労働時間や休みが多いことも

タクシードライバーには、安定した労働時間や休みが多い勤務体系があります。

昼日勤で働けば、通常のサラリーマンと同じ労働時間しか拘束されません。

そのため、安定した生活リズムで働くことができます。

また、隔日勤務の場合、勤務時間が長い反面、時間内であればしっかりと休憩を取っていただくことが可能で、かつ働いた日の翌日は「明け番」と言って必ず丸一日休みを取ります。

これは三六協定で厳守されています。

メリハリをつけてしっかりと休むことができますでしょう。

休みは工夫次第！

さて、タクシーの勤務形態で一番きついつと言われた「隔日勤務」ですが、上述でお伝えしました通り長時間勤務の中にも当然、『休憩時間』というものが含まれます。

時間帯によって、概ね 3 時間というのが常ではありますが、休憩の取得方法は基本的には自由で、「一気に 3 時間取得する」という方もいらっしゃるれば「1 時間を 3 回に分散して取

得する」という方もいます。

以前タクシードライバーの睡眠方法について取り上げたテレビ番組を放映していた際、隔日勤務のタクシードライバーの休憩方法として、ある方法が取り上げられていました。

その方法は『あえて坂道にタクシーを停車させ、上り坂に停めることでシートを水平に近づけて仮眠を取りやすくする』という方法でした。これでしっかりと休憩・仮眠が取れるとのことでした。

ちなみに場所は面白いことに、タクシー営業所近辺の大型霊園内だそうです。

また、あるタクシードライバーは「勤務中に自宅に戻り、1時間ほど仮眠をしてから稼ぎ時へ備える」というルーティンも紹介されていました。

タクシードライバーの皆さんもそれぞれ工夫して営業に備えているという訳ですね。

【求人情報】東栄タクシー株式会社(本社営業所)

多く稼ぐチャンスでもある

また、タクシードライバーは一般的なサラリーマンと比べて多く稼ぐチャンスがあることも大きなメリットです。

タクシードライバーは歩合制で給与が決まるため、頑張れば頑張るほど給与に跳ね返ってきます。それがやりがいにつながる人も多いようです。

多く稼ぎたい人にとっては、魅力的なポイントだといえるでしょう。

未経験者でも「配車アプリ」依頼で仕事しやすい

以前はタクシーを呼ぶ際に電話や道端で車を捕まえるお客様が主でしたが、現在では「スマートフォンにタクシー配車アプリをダウンロードして呼ぶ」というスタイルが多くなってきました。

未経験者の方でも、営業の際は配車アプリを通じて依頼が来るのですから、昔に比べると

「お客様を獲得しやすいお仕事」になりました。つまりそれだけタクシー配車アプリの恩恵は大きいという事です。是非とも依頼が来た場合は積極的に営業を行っていきましょう。

ここで大手のタクシー配車アプリをご紹介します。

国内最大手配車アプリ「GO」

＼CM 放映中！人気タクシーアプリ『GO』今すぐクリック！／

タクシー配車アプリの代表格と言っても過言ではないのが「GO」です。

東京都を中心に神奈川県・埼玉県・千葉県の首都圏一都三県を筆頭に勢力圏を月を追うごとに増しており、ネットワークを広げた地域は軒並み配車率がアップするといった現象が発生し、経済活性化に一役も二役も買っている利便性抜群のタクシー配車アプリです。

都内最大級、全国ネットワーク展開中「S.RIDE」

＼エリア拡大！スマートな配車『S.RIDE』今すぐクリック！／

国内大手タクシー配車アプリ『S.RIDE』は、移動と交通の最適化の実現をミッションとする都内タクシー事業者(『グリーンキャブ』、『寿交通』、『大和自動車交通』、『チェッカーキャブ(2021年4月1日より東京無線協同組合が業務提携開始)』など)と、ソニーグループの合弁企業です。

提携タクシー台数は東京都内は1万台を超えており、多くの方から好評を得ている配車アプリとなっております。

外資系最大手配車アプリ「DiDi」

タクシー配車アプリ「DiDi」は世界1000都市以上、5.5億人の利用、延べ3100万人のドライバーが利用している世界的にも有名な外資系配車サービスです。

日本国内では東京、大阪を筆頭に北海道、宮城、埼玉、千葉、神奈川、静岡、兵庫、京都、福岡、広島、沖縄など順次対応エリアを拡大しており、通年で利用できるキャンペーンクーポンを開催したりとお客様にとっては非常にメリットの多いタクシー配車アプリとなっております。

そんなタクシー運転手に向いている人とは？

タクシードライバーに向いている人は、まず車の運転が好きな人が挙げられます。

常に運転をする仕事なので、車が好きな人なら楽しみながら仕事ができるでしょう。

お客さんと会話することもあるため、コミュニケーション力が高い人だと重宝されます。運転して送り届けるだけの仕事と思われがちですが、お客さんとの会話や対応も立派な業務のひとつです。

また、待ち時間などは車内で過ごすことが多いため、一人で過ごすのが好きな人にも向いています。

ほかにも、業務中さまざまなお客さんに対応する仕事なので、中にはストレスが溜まってしまうようなこともあるでしょう。

そのようなお客さんでも柔軟に対応できる、ストレスに強い人だと無理なく働けるでしょう。

大切なのは「素直さ」

そうは言っても「サービス業」や「接客業」「営業職」という経歴のない方はタクシードライバーには不利かと言ったら全くそんなことはありません。

これまでも内装業やエンジニアなどといった全くの異業種から転職された方が、大ベテランのドライバーや月間 100 万円売れっ子プレイヤーに成長したりといったことも本当に発生しています。

最終的には、タクシードライバーも「素直な方」が向いている&伸びるのではないのでしょうか。

きつくないタクシー求人の探し方や実際の求人例

タクシードライバーの仕事が実は休みが多かったり、稼げるチャンスでもある事を解説しました。

それでも、顧客対応や地理に詳しくならないといけないこと等、不安な事も多いですね。

ここでは、そういった不安を解消しやすいきつくないタクシー求人の探し方や、きつくないタクシードライバーの求人例をご紹介します。

優良タクシー会社の特徴とは？【転職を成功させる方法も紹介します】

労働時間が長くない求人を探す

タクシードライバーの働き方の中で最も勤務時間が長いのは隔日勤務であることを説明しました。

しかし、日勤（昼・夜）であれば他業種と同様の8～9時間程度の勤務時間である事がほとんどです。

勤務時間の長さが不安な方は、隔日勤務以外にもシフトも募集している求人を探すと良いでしょう。

日勤を募集している求人の例：大日本交通(日暮里)（東京都荒川区）

【求人情報】大日本交通株式会社(日暮里営業所)

日勤を募集しているタクシードライバーの求人一覧を見る

平均売り上げや歩合が高い求人を探す

タクシードライバーの給与体系が歩合制であることを説明しました。

タクシー会社の中には、平均的な売上が高い会社や、歩合率の設定が高めになっている求人もあります。売上や歩合率に関する情報は社外秘にあたる部分も多く、公開されている求人情報には詳細が載っていないケースもあります。

この様な求人を探したい場合は、タクシーに特化している求人サービスのコンサルタントや相談窓口を利用すると良いでしょう。

タクシー専門の求人サイト「転職道.COM」無料相談窓口はこちら

クレームが少ない会社や対応がうまい会社を探す

タクシードライバーは多くのお客様対応を行いますので、どうしても顧客対応はつきものです。

お客様の対応を完全に無くすことはできませんが、クレーム自体が少ない会社や上手に対応してくれる会社を探すと良いでしょう。

例としては、大手のタクシー会社はシステム化をしていたり、小さな会社でも渉外担当や事故対応を行う事務員の対応が上手であれば、やりとりに手間取る事は少なくなるでしょう。

通常、こういった内容を求人情報に載せる事はほとんどありませんので、求人専門の相談窓口を利用すると良いでしょう。

タクシー専門の求人サイト「転職道.COM」無料相談窓口はこちら

カーナビなどの設備が整っている会社を探す

地理がわからない場合は、機械の力を頼るのも一つの手です。最近のタクシー会社はほとんどがカーナビを導入しているので、最初の内はカーナビを使用しながら地理になれていくと良いでしょう。

また、AI タクシーという技術を活用しているタクシー会社も増えてきているので、お客様がいそうな地理関係がわからないという方は、そういった求人を探すのもおススメです。

設備が充実している求人の例：昭栄自動車（東京都足立区）

【求人情報】 昭栄自動車株式会社(本社営業所)

AI タクシーを導入している求人の例：高円寺交通（東京都杉並区）

【求人情報】 高円寺交通株式会社(本社営業所)

カーナビがあるタクシードライバーの求人一覧を見る

ノルマが無い会社や休みのシフトが決まっている会社を探す

他にも、休みが不安定という事や給与面ではノルマについて不安な方も多いと思います。

一部の会社ではノルマ無しの制度を導入していたり、日曜が定休などシフトが一定になっている求人もあります。

希望している働き方かどうか、予めしっかりと確認しておきましょう。

【求人情報】 つばめ交通株式会社

日曜休みの求人例：つばめ交通株式会社（東京都足立区）

日曜休みのタクシードライバーの求人一覧を見る

ストレス無く働ける社風の求人を探す

ご紹介した以外にも、タクシードライバーは「自由に働ける」というメリットがあります。

ストレス無くマイペースに働きたいという方は、自由な社風の求人を探すと良いでしょう。また、収入面を気にされないというのであれば、東京郊外で探してみるのもポイントです。

比較的自由的な社風の求人例：三陽自動車交通（東京都江東区）

【求人情報】三陽自動車交通株式会社(本社営業所)

未経験でもおススメの企業

新卒採用でも中途採用でも、「未経験」の業界に飛び込むのはとても勇気がいることです。ましてや年齢を重ねるごとに色々な弊害と戦わないといけない場面にも遭遇するため、『新たな気持ちで頑張る』とは思っていてもなかなか実際に飛び込むと難しい現実直面することも多いことでしょう。

そんな状況でも、タクシー業界未経験の方でも安心して入社することができる会社をご紹介します。

『国際自動車』(km)

東京大手四社と言われるタクシー業界きってのマンモス企業の一角である「国際自動車」は東京都内で営業するタクシー事業者です。「km」の行灯が目印ですので、よく目にしたことのある方も多いのではないのでしょうか？

創業100年を超える老舗企業で、多くのお客様から高い信頼を得ております。

研修も安心の“ホスピタリティカレッジ”併設

国際自動車の大きな特徴として、「接遇のきめ細かさ」が挙げられます。

これは入社後の研修内容が非常に大きな影響をもっており、未経験の方でも一から丁寧に安心して参加していただけるように自社内に「ホスピタリティカレッジ」という新人研修・

育成施設を併設。タクシードライバーの育成・資格取得までの支援をサポートしております。

国際自動車のタクシードライバーに関する研修はもちろん、ビジネススキルやビジネスマナーも学べる研修内容となっており、入社から約 30 日間しっかりと研修を行いますので、業界未経験でも安心して入社することが可能ですよ。

▼業界未経験に優しい！「国際自動車(km)」都内営業所の求人内容はコチラ
https://www.tenshokudou.com/lp/kokusai_hontai/list

タクシー業界への転職を考えるなら？

タクシードライバーはきついことばかりではなく、たくさんのメリットの溢れる仕事です。

「タクシードライバーの仕事をしてみたい」という方は、自分に合った会社を探せるタクシー求人サイト転職道をぜひご活用ください。

転職道では、日本全国のタクシードライバー求人が多数掲載されています。

「給与保証」「日曜休み」など、お好みの条件で簡単に求人を検索することができます。ぜひ自分に合ったタクシードライバーのお仕事を探してみてください。

不安な点や業界のことなど、コンサルタントに無料で相談することもできます。まずはお気軽にご利用ください。

まとめ

いかがでしたでしょうか？

今回は、タクシードライバーの仕事のきつい点とメリットについて紹介しました。

確かにタクシードライバーの仕事はきつい面もたくさんありますが、考え方によっては自分の時間をしっかり持ちながら稼ぐことができる非常に面白く、奥が深いお仕事でもあります。

人と話すことが好きな人や運転が好きな人、地理に自信がある人などは、ぜひタクシードラ

イバーを検討してみてもいいでしょうか。

タクシー運転手の仕事はきつい？隔日勤務”のメリット・デメリットとは？

投稿日：2020年7月23日 | 最終更新日：2020年7月23日

タクシー運転手は勤務時間が長そうだというイメージをお持ちの方が多いですよ。そのイメージはもしかすると、タクシー業特有の「隔日勤務」という労働形態にあるのではないのでしょうか？確かに隔日勤務は勤務時間が長い働き方であり、慣れるまではきついと感じる人もいるかもしれません。しかし、隔日勤務にも知られざるメリットがたくさんあります。今回はタクシー運転手ならではの隔日勤務とは何か、そのメリット・デメリットや隔日勤務を快適にする発想の転換方法までをわかりやすくお伝えします。タクシー業界への転職に関心をお持ちの方は、ぜひ参考にしてくださいね！

この記事を読んだらわかること

- タクシー業界ならではの！隔日勤務とは？
 - 隔日勤務のメリット・デメリットとは？
 - 隔日勤務を快適にする3つの考え方
- タクシー業界ならではの！隔日勤務とは？

隔日勤務はタクシー運転手に特有の働き方です。隔日勤務を合わせた3種類の働き方がありますが、ここでは隔日勤務とはどんな働き方なのかをはじめ、隔日勤務以外のタクシー運転手の働き方についても解説していきます！

隔日勤務とは？

隔日勤務とは、文字通り1日置きに勤務するスタイルのことです。隔日勤務は、朝から翌未明まで、もしくは午後から翌朝までといった長い時間、休憩を挟みながら乗務します。始業時間は会社ごとや勤務ごとに異なりますが、1勤務あたりの拘束時間は20時間弱ほどで、実働は18~19時間程度となります。休憩はトータルで3時間必ず取らなければなりません。隔日勤務の場合、勤務明けは必ず休みとなるため、月間の出勤日数は11~13日程度にしかならないのが特徴です。休日が多く連休も取れるので、慣れると隔日勤務の方が自分の時間ができて働きやすいというドライバーも少なくありません。

隔日勤務以外の勤務形態

タクシー運転手の勤務形態は主に3つあります。1つは先ほどから解説している隔日勤務です。隔日勤務はタクシーの世界で主流の働き方ですが、あとの2つには朝から夕方まで働

く「昼日勤」、夕方から深夜までの「夜日勤」があります。副業やアルバイトとして夜日勤を主軸にして働く方、パートタイマーとして昼日勤だけをこなす主婦ドライバーなど、各ドライバーは多様な働き方をしています。パートやアルバイトのような働き方を、タクシー業界では「定時制」と呼んだりします。

隔日勤務のみで働くという選択もある

隔日勤務は拘束時間が長いとはいえ、一定のリズムがある働き方なので、慣れてしまえば意外とペースをつかんで勤務することができます。隔日勤務はタクシー運転手の勤務形態の中でもスタンダードなスタイルなので、タクシー会社の採用では隔日勤務の人員を専門的に募集している場合もあります。隔日勤務で働くことのメリット・デメリットは次章でご紹介します！

隔日勤務のメリット・デメリットとは？

拘束時間の長い隔日勤務は一見するときつそうな働き方ですが、好んで選択する乗務員もいるほど良い面があることをご存知でしょうか？ここでは、隔日勤務で働くことで得られるメリット・デメリットについてご説明します！

隔日勤務のメリット

隔日勤務のメリットは、休日が多いことです。拘束時間が長い分だけ1度の勤務で集中的に稼げるため、自分の時間を作りやすい生活環境になっていきます。また、日勤ではさほど頻繁に取ることができない連休も隔日勤務の場合は取りやすく、うまく調整すれば長い連休を取得することも可能です。また、昼日勤と夜日勤それぞれの営業リズムを連続的に体感できるので、新人ドライバーにとっては営業のコツを学ぶのにももってこいの形態と言えます。

隔日勤務のデメリット

隔日勤務のデメリットは何と言ってもその拘束時間の長さにあります。1勤務が20時間を越えることは他の業種ではあまりないので、慣れないうちは心身が追いつけない人もいるかもしれません。休日が多いとはいえ、新人期間は休息を取るだけで精一杯となってしまう場合もあります。家庭のある人は、出勤日は家族と生活ペースが合わず、ストレスを感じる可能性も考えられます。

隔日勤務と日勤これだけ違う！

タクシー業界への転職を検討している方は、採用試験を受ける前に希望する働き方を決めておきたいものです。ここでは、昼日勤・夜日勤・隔日勤務の勤務時間と休日がどうなっ

いるのか、そしてそれぞれの働き方がどんな人におすすめなのかをわかりやすく表にまとめてみましたので参考にしてください！

勤務時間	休日	こんな人にオススメ
昼日勤 日中 8 時間	月間 6~8 日程度	女性・高齢者
夜日勤 夜間（夜~早朝） 8 時間	月間 6~8 日程度	副業者・朝が苦手な人
隔日勤務	最大 21 時間勤務	
（早番・遅番あり）		

月間 17~20 日 がつつり働きたい人・
自分の時間がたくさん欲しい人

収入は少ない順に昼日勤→夜日勤→隔日勤務となります。

隔日勤務を快適にする 3 つの考え方

慣れないうちは隔日勤務をきつuitと感じる人は当然おられることでしょう。ですが、仕事に対するとらえ方を変えることによって、隔日勤務という働き方の魅力がわかってくることもあります。ここでは隔日勤務を快適にする 3 つの考え方についてご紹介します！

前職の労働条件と比較してみる

タクシー業界の隔日勤務は、確かに条件だけを聞いていくと過酷に感じます。しかし、IT 関係の仕事に就いていた方などは昼も夜も曜日も関係なく仕事に縛られていたり、一般職の方も残業や人間関係がキツかったり、それぞれに仕事の大変さは違います。タクシーの隔日勤務は最低 3 時間の休憩を義務づけられ、残業はなく、仕事が明けた日は必ず休むことも決められているので、意外と割り切って業務に励めるという一面もあるのです。業務は一人で行うため職場の人間関係に振り回されない上、休憩も自分の裁量で取ることができます。

一勤務で二回分稼げると考える

隔日勤務は実質 2 回分の勤務が 1 度に済んで高効率と考えることもできます。また、タクシーの隔日勤務に似ていると言われるのが消防士の勤務形態です。勤務→非番→公休をくり返す現場消防士の仕事は、一回の勤務時間は長いながらもその後の休息がしっかりと保証され、緊張を強いられる業務にも集中して対応できるよう配慮がなされています。タクシー乗務員も、お客様の安全をお守りする仕事なので緊張感を伴いますが、毎回勤務時間が終われば必ず休息が待っているため、集中して頑張れるというドライバーも少なくありません。

休日が多いことの代償と考える

先述したことのくり返しとなりますが、隔日勤務は1度の勤務でほぼ2回分の仕事量をこなします。大変は大変ですが、だからこそ休日が多く自分の時間がたくさん取れるのです。前職でただだと毎日仕事が続く、不測の休日返上や残業に振り回されて家族との時間や自分自身の趣味の時間などをほとんど取ることができなかったという方も、タクシー運転手に転職すれば、プライベートが充実するようになった感じる可能性は高まるでしょう！タクシー運転手が「きつい」といわれる理由は？

ツイート

シェア

はてブ

Google+

Pocket

タクシー運転手への転職を検討していても、きついというイメージから、問題なく働き続けられるか不安に感じる方もいるのではないのでしょうか。

この記事では、タクシー運転手がきついといわれる3つの理由や、きついイメージのあるタクシー業界の中で、タクシー会社「つばめ交通」で働く魅力について紹介します。

タクシー運転手がきついといわれる3つの理由

まずは、タクシー運転手がきついといわれる3つの理由について見ていきましょう。

労働時間が長い

タクシー運転手がきついといわれる理由のひとつは、労働時間が長いイメージがあることです。

15～20時間働いているイメージがあり、長時間座ったまま運転し続けることに対して「きつい仕事」という印象になっている可能性があります。

「体力的にそんなに長時間働けない」「夜勤は難しい」という人にとって、タクシー運転手の働き方はきついと感じるのではないのでしょうか。

歩合給で給与が安定しない

タクシー会社の多くは歩合給制を採用しているため、給与が安定しないイメージがあるの

もタクシー運転手の仕事がきついと感じる理由のひとつです。

必死に利用客を探さなければ給与が増えず「つらい思いをする仕事」という印象をもつ人もいるのではないのでしょうか。

また、売り上げを伸ばすために「ノルマがあるのでは？」という不安がある方もいるでしょう。

働き方と給与の不安定さなどが「タクシー運転手はきつい仕事」というイメージをもつ理由のひとつだと考えられます。

休みが不定休

タクシー運転手は長時間働くイメージがあるうえに、休みが不定休で定休日がないこともきつい仕事という印象につながっています。

夜勤後の休みも、「就寝リズムが変わってしまうのではないか」、「体がしっかり休まるのか」と心配になる方もいるのではないのでしょうか。

つばめ交通の魅力は「自由度」！安心して働けます

「タクシー運転手はきつい仕事」というイメージがある中で、つばめ交通でタクシー運転手として働く魅力について紹介します。

業界にはめずらしい完全日曜定休

つばめ交通は、タクシー業界には珍しい完全日曜定休のタクシー会社です。シフトの入り方次第では、土日や日月など連休を取得することもできます。定休日があることで、しっかりと休む時間を確保できる点がつばめ交通の魅力です。

業界トップクラスの最高歩合率 64.5%！

タクシー業界は多くの企業で歩合給制を取り入れています、歩合率は会社によって異なります。

つばめ交通は業界トップクラスの最高歩合率 64.5%と高いため、収入が得やすい点が魅力です。

また、固定給+歩合給になっているので、完全歩合制と比べて安定した収入を得ることがで

きます。

さらに、研修段階で先輩乗務員から丁寧な添乗指導が受けられるため、地理や接客のコツなどを学べるのも、収益アップにつながるポイントです。

好きな働き方ができる

つばめ交通の魅力は自由度の高さにあり、勤務スタイルを自分で選ぶことができるのも魅力のひとつです。

隔日勤務は勤務日の翌日が休みになるため、日曜定休と合わせると月に12回の勤務で良いのでしっかりと休息時間を確保できます。

隔日勤務だけでなく昼勤務もあるため、一般企業のように日中のみ働きたい方にもおすすめです。

昼勤務であれば入社時間 6:30～8:30、退勤時間 14:00～16:00 の中から働き方を選択できるので、プライベートの時間もしっかり確保できます。

「タクシー運転手にはなりたいが、きつい仕事は続けられない」という場合には、つばめ交通への転職を検討してみてもいいかもしれません。

まとめ

タクシー運転手はきついイメージがある一方で、筋力や体格などで左右されない仕事のため女性運転手も多数在籍しています。

タクシー運転手への転職を検討しているのであれば、自分の希望の働き方が実現でき、しっかりと収入が得られるタクシー会社を選ぶことが大切です。

勤務形態を変更できるタクシー会社がおすすめ

隔日勤務がきついかどうかは人によります。実際にやってみないとわからないところも多いです。

よって、隔日勤務を経験したことがない人は「勤務形態をあとから自由に変更できるタクシー会社」に入社することをおすすめします。

タクシーの勤務形態は主に以下の3パターン。

隔日勤務

昼日勤

夜日勤